

事業所名

ゆにこーんハート(放課後等ディサービス)

支援プログラム

作成日

令和7年

2 月

13

法人（事業所）理念		ゆにこーんグループでは「輝け未来へ 子どもたち」をスローガンに、子どもたちの未来に生き抜く力を育んでいきます。									
支援方針		アセスメントを定期的 to 実施し、根拠のある支援を実施する。 また、一人ひとりの個性に合わせた支援の提供を通じて、子どもたちが成長できるように、ともに歩んで行きます。									
営業時間			9 時	15 分	から	17 時	0 分	まで	送迎実施の有無	<div>あり</div>	なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	日々の児童の様子の観察、体調管理をこまめに行っている。また、担任・学校関係者と情報共有を行いながら、利用児童が元気に活動ができるようサポートする。 お休みをした日の療育は可能な限り、振替を実施し、療育機会の保証を行っている。									
	運動・感覚	音楽療育を用いて、利用児童一人ひとりのアセスメントを実施している。 リトミックや体操、リズム遊びを、こども一人ひとりの発達や興味・課題に合わせて取り入れている。 音楽リズムに合わせて体を動かすことで情緒の安定や思考力、表現力の向上を支援している。									
	認知・行動	利用児童一人ひとりのアセスメントを実施している。 児童一人ひとりの興味や関心、そして現在の力を分析し、少し努力すれば達成できる目標を設定することで、確実な成功体験を積み重ね、自信へと繋げていく。									
	言語 コミュニケーション	ことば音楽療法(個別支援)を用いて、利用児童一人ひとりに合わせた療育を実施している。 言葉だけでなく、姿勢・ジェスチャーなどを用いることで、児童が自分の思いを言語化・体現化し、コミュニケーションの力を向上させることができるように支援していく。									
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニングを行い、児童一人ひとりのアセスメントを実施している。 指導に当たる職員と関係性を築けるよう、アットホームな環境を提供している。個別療育から小集団療育によって、児童がのびのびと自己表現できる場を提供している。また、活動を通して、ルールやマナーなどそれぞれの課題によって指導している。									
家族支援		希望に応じ見学会を実施。保護者が療育の様子を観察し、日々の成長の様子を児童発達支援管理責任者から報告する。また、日々の指導記録を文書で保護者に報告している。必要に応じて、きょうだい児についての相談にも応じる。						移行支援	スムーズな進級を目指し、ニーズに合わせた活動・遊びを提供する。		
地域支援・地域連携		担任等学校関係者との情報共有を定期的に行い、ゆにこーんハートで身に着けた力を在籍級で発揮できるよう、連携を大切にしている。						職員の質の向上	定期的に教育・障害・衛生など、職員の質の向上のための研修を実施している。		
主な行事等		活動の中で、季節にちなんだ遊び（こどもの日や七夕、クリスマスなど）を活動や制作活動に取り入れている。 また、毎月避難・防災訓練を実施し、職員・児童ともに有事の際に速やかに安全を確保できるよう努めている。									